

「高知」の過去と未来をつなぐ

企画展

歴民コレクションをひもとく



《長宗我部元親書状 平出雲守宛》

つたえ



《薬師三尊像》(龍乗院所蔵、当館寄託)

あつめ



《高知市桜馬場出土甕棺》



河田小龍《鯨鯢十種略図》

令和8年(2026)

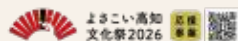
2.27[金]—5.17[日]

会期中無休 | 9:00~17:00(入館は16:30まで)

5.3[日]

「れきみんの日」

観覧無料



よさこい高知
文化祭2026

高知
県立



高知県立歴史民俗資料館
KOCHI PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY



《土佐国浦々之図 沖之島大図》

博物館は資料を展示する所と思われがちですが、資料を「収集」し、「保存」することも重要な役割です。

当館では、高知県の歴史や文化に関する資料を集め、現代や未来の人びとが、高知県ってどんな所なのか？祖先はどのような歴史を歩んできたのか？などを知り、その先を考えるための手がかりを残すことが大切だと考えています。

当館のコレクションは現在、約18万点を超えています。これらの資料をどのように収集してきたのでしょうか。

本展では、古文書や写真、絵画、土器などの多彩な資料を展示すると同時に、これまであまり語られてこなかった収集の意図や経緯などの裏話を紹介します。

開館から35年、本県は過疎や高齢化の進行など大きな変化に直面しています。これからの高知にとって、歴史や文化の資料を集め、伝える意義について考えます。

※掲載画像のうち所蔵表記のないものはすべて当館蔵

主催／高知県立歴史民俗資料館（公益財団法人 高知県文化財団）
後援／高知県教育委員会、高知新聞社、NHK高知放送局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、KCB高知ケーブルテレビ、エフエム高知
観覧料／一般700円・団体（20人以上）560円
無料：高校生以下／高知県及び高知市長寿手帳所持者／身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者（1名）

「高知」の過去と未来をつなぐ



《布袋唐子香炉（尾戸焼）》

関連企画

1. 連続トーク

“「高知」を集める”を考える
—これまでと現在地—

当館のこれまでの収集活動について、長年、現場で実際に資料に向き合ってきた学芸員がその「裏側」をお話します。

また、近年、当館の収蔵庫は満杯状態であり、新規収集が難しい場面も生じています。

一方で、人口減少が進む本県では、家終いや地域の担い手不足などから資料寄贈の相談も増えています。高知の地域資料の「現在地」を共有し、未来に守り継ぐためにはどうすべきか考えます。

各日 14 時～ 15 時 30 分、要観覧券、要事前予約



《四万十川の漁具 イダブシ》

4/12(日)

「民具」を集めると
「高知」が見えてくる
梅野光興(当館学芸員)



《四万十川の漁具 ウエ》

4/26(日)

「長宗我部」を集める
—歴史資料収集の舞台裏—
野本亮氏(当館元学芸課長)



《長宗我部元親書状 平出雲守宛》

5/10(日)

どうする？高知の地域資料

中村茂生氏(NPO 法人地域文化計画)
× 梅野光興 × 那須望(当館学芸員)

2. ミュージアムトーク

3月29日(日)、4月19日(日)、5月3日(日)
各日 13:30～14:00、要観覧券、予約不要



高知県立歴史民俗資料館
KOCHI PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒783-0044 高知県南国市岡豊町八幡 1099-1
Tel. (088) 862-2211 Fax. (088) 862-2110
<https://www.kochi-rekimin.jp>
Email: rekimin@kochi-bunkazaidan.or.jp

